



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月9日

上場会社名 三ツ星ベルト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5192 URL <https://www.mitsuboshi.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 浩
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 塩津 康司 TEL 078-685-5630
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	68,963	1.6	6,586	1.0	7,776	7.4	5,621	△32.2
2025年3月期第3四半期	67,868	7.7	6,523	4.8	7,237	△4.1	8,287	61.5

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 10,695百万円 (51.1%) 2025年3月期第3四半期 7,079百万円 (△33.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	199.90	—
2025年3月期第3四半期	292.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	131,920	100,324	76.0
2025年3月期	128,161	95,786	74.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 100,324百万円 2025年3月期 95,786百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	90.00	—	96.00	186.00
2026年3月期	—	90.00	—		
2026年3月期（予想）				96.00	186.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	89,000	△1.7	8,600	△3.7	8,600	△6.1	6,800	△24.9	242.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細については、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	31,104,198株	2025年3月期	31,104,198株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	3,192,667株	2025年3月期	2,957,787株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	28,122,493株	2025年3月期3Q	28,339,373株

(注) 2026年3月期3Q及び2025年3月期の期末自己株式数並びに2026年3月期3Q及び2025年3月期3Qの期中平均株式数(四半期累計)の算定上控除する自己株式数には、「株式付与E S O P信託口」が保有する当社株式が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国の通商政策を巡る不透明感や地政学的リスクの継続を背景に、景気の先行きに対する不透明感が強い状況で推移しました。引き続き慎重な見方が求められる状況が続くものと思われま

す。このような経営環境を踏まえ、当社グループでは、変化にぶれない強い企業体質の確立を進め、2030年度の「ありたい姿」の実現に向け、2024年度から2026年度までの3年間を計画期間とする「'24中期経営計画」を2024年5月14日に公表いたしました。当該期間を成長加速期間として収益性、資本効率性、設備投資額、株主還元、ESGの各々にKPIを設定し、これらの達成に向け取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高68,963百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益6,586百万円（前年同期比1.0%増）、経常利益7,776百万円（前年同期比7.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、5,621百万円（前年同期比32.2%減）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

[国内ベルト]

自動車部品分野では、売上高が減少しました。新車向け電動ユニット（EPSなど）駆動用ベルトの販売は堅調に推移しましたが、補修向け純正品の販売が減少したため、前年同期を下回る結果となりました。

産業機械分野では、売上高が増加しました。伝動ベルトの販売が農業機械、射出成形機、ロボット向けの需要復調により増加しました。また、樹脂コンベヤベルトの販売も物流倉庫や食品工場向けで順調に推移しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は21,914百万円（前年同期比2.4%増）、セグメント利益は5,359百万円（前年同期比16.3%減）となりました。

[海外ベルト]

自動車部品分野では、売上高が増加しました。四輪車向け電動ユニット（EPSなど）駆動用ベルトや、電動二輪車向け後輪駆動用ベルトなどの電動化対応製品の販売が堅調に推移しました。一方で、米国市場の多用途四輪車向け製品は、顧客の生産調整の影響を受け、販売が低調となりました。

産業機械分野では、売上高が増加しました。農用市場における新製品の投入や新規顧客の獲得策が奏功しました。また、東南アジアでは市中在庫の調整が進みました。

以上の結果、当セグメントの売上高は37,445百万円（前年同期比3.2%増）、セグメント利益は3,246百万円（前年同期比40.2%増）となりました。

[建設資材]

建築分野向けでは、施工現場の人手不足の影響を受け、売上高が減少しました。土木遮水分野向けでは、前年同期に比べ大型の工事物件が少なかったことから、売上高が減少しました。土木防水分野向けでは、浄水場関連の工事物件が寄与し、売上高が増加しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は5,229百万円（前年同期比10.7%減）、セグメント利益は110百万円（前年同期比78.5%減）となりました。

[その他]

報告セグメント以外のその他には、エンジニアリング ストラクチャル フォーム、電子材料、仕入商品などが含まれております。電子材料分野では、半導体及び電子部品向けの導電性ペースト材の新規用途の開拓や新規顧客の獲得が奏功し、売上高が増加しました。

その他の売上高は4,374百万円（前年同期比0.9%増）、セグメント利益は226百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

(注) 上記の各セグメントにおける売上高は外部顧客への売上高を記載しており、セグメント利益はセグメント間取引消去前の金額を記載しております。

なお、セグメント利益は、営業利益ベースの数値であります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末は、流動資産が2,290百万円減少したものの、固定資産が6,048百万円増加したことから、総資産は前連結会計年度末比3,758百万円増加の131,920百万円となりました。

負債は、流動負債が1,058百万円減少し、固定負債が277百万円増加したことから、前連結会計年度末比780百万円減少の31,595百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金が2,139百万円、為替換算調整勘定が2,951百万円並びに利益剰余金が373百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末比4,538百万円増加の100,324百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の74.7%から76.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月14日に公表いたしました内容に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,584	27,749
受取手形、売掛金及び契約資産	18,983	19,890
商品及び製品	16,803	17,026
仕掛品	3,767	3,732
原材料及び貯蔵品	4,623	4,382
その他	1,583	2,256
貸倒引当金	△57	△38
流動資産合計	77,289	74,998
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,600	31,172
減価償却累計額	△17,270	△17,890
建物及び構築物(純額)	9,330	13,282
機械装置及び運搬具	52,840	57,551
減価償却累計額	△42,762	△45,874
機械装置及び運搬具(純額)	10,077	11,676
工具、器具及び備品	16,672	17,609
減価償却累計額	△14,392	△15,253
工具、器具及び備品(純額)	2,280	2,356
土地	4,016	4,051
リース資産	1,924	2,027
減価償却累計額	△424	△557
リース資産(純額)	1,499	1,470
建設仮勘定	5,024	2,503
有形固定資産合計	32,227	35,340
無形固定資産		
ソフトウェア	346	600
のれん	65	48
その他	328	36
無形固定資産合計	741	685
投資その他の資産		
投資有価証券	16,189	19,354
繰延税金資産	1,228	1,021
その他	494	529
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	17,903	20,895
固定資産合計	50,872	56,921
資産合計	128,161	131,920

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,646	9,544
短期借入金	2,303	2,303
1年内返済予定の長期借入金	1,000	1,000
未払金	3,211	2,478
未払法人税等	1,363	540
賞与引当金	841	228
製品保証引当金	192	211
事業構造改善引当金	-	59
その他	3,211	4,343
流動負債合計	21,768	20,710
固定負債		
長期借入金	2,000	1,250
長期未払金	150	101
繰延税金負債	5,945	6,727
退職給付に係る負債	1,501	1,808
資産除去債務	312	305
株式給付引当金	72	127
長期預り保証金	393	363
その他	231	200
固定負債合計	10,606	10,884
負債合計	32,375	31,595
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,150	8,150
資本剰余金	2,293	2,332
利益剰余金	71,042	71,416
自己株式	△5,960	△6,907
株主資本合計	75,526	74,991
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,949	12,089
為替換算調整勘定	9,816	12,767
退職給付に係る調整累計額	493	475
その他の包括利益累計額合計	20,259	25,333
純資産合計	95,786	100,324
負債純資産合計	128,161	131,920

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	67,868	68,963
売上原価	46,886	47,974
売上総利益	20,982	20,989
販売費及び一般管理費	14,458	14,403
営業利益	6,523	6,586
営業外収益		
受取利息	339	296
受取配当金	481	563
為替差益	55	364
その他	204	250
営業外収益合計	1,081	1,474
営業外費用		
支払利息	37	39
固定資産除却損	261	135
その他	68	110
営業外費用合計	367	285
経常利益	7,237	7,776
特別利益		
投資有価証券売却益	3,402	369
移転補償金	1,051	—
特別利益合計	4,453	369
特別損失		
事業構造改善費用	—	75
特別損失合計	—	75
税金等調整前四半期純利益	11,691	8,070
法人税等	3,403	2,448
四半期純利益	8,287	5,621
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,287	5,621

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	8,287	5,621
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,445	2,139
為替換算調整勘定	2,232	2,951
退職給付に係る調整額	4	△18
その他の包括利益合計	△1,208	5,073
四半期包括利益	7,079	10,695
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,079	10,695
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2025年11月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式261,900株の取得を行いました。その結果、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分及び単元未満株式の買取による変動も含め、当第3四半期連結累計期間において自己株式が946百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が6,907百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	3,508 百万円	3,322 百万円
のれんの償却額	17 百万円	17 百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	国内 ベルト	海外 ベルト	建設資材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	21,399	36,279	5,853	63,531	4,337	67,868	—	67,868
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,900	1,408	5	12,314	1,013	13,327	△13,327	—
計	32,299	37,687	5,858	75,845	5,350	81,196	△13,327	67,868
セグメント利益	6,401	2,315	515	9,232	218	9,450	△2,926	6,523

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備機械、他社仕入商品、エンジニアリング ストラクチャル フォーム、電子材料、サービス事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△2,926百万円には、セグメント間取引消去73百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,999百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	国内 ベルト	海外 ベルト	建設資材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	21,914	37,445	5,229	64,589	4,374	68,963	—	68,963
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,312	1,369	0	11,683	1,273	12,956	△12,956	—
計	32,227	38,815	5,230	76,273	5,647	81,920	△12,956	68,963
セグメント利益	5,359	3,246	110	8,716	226	8,943	△2,356	6,586

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備機械、他社仕入商品、エンジニアリング ストラクチャル フォーム、電子材料、サービス事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△2,356百万円には、セグメント間取引消去535百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,892百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。